



ランドセル

校長 前田 英隆

9月2日は2学期始業式です。転入生を迎え、129名の子どもたちの元気な「おはようございます」の声が地域や学校に響き渡る中、色とりどりのランドセルを背負った子どもたちの姿が通学路に溢れます。

7月8日の校長日記で昨年4月、市の中学生派遣事業でイギリスを訪問したことに触れました。その経験をきっかけに、ニューヨークタイムズ紙の購読を始めました。7月15日付の同紙1面にランドセルに関する興味深い記事が掲載されていました。

- ① 日本ではランドセルが約150年間、日本の子どもたちの象徴となってきた。
- ② 1885年、皇族の子弟を教育する学習院が、オランダの軍用バックパックを模した、ハンズフリーモデルを公式通学カバンとして指定した。
- ③ 歴史家によれば、戦後には経済を再建するために、勤勉で献身的な労働者を育てる必要があり、大企業はランドセルの強い連帯感を認め、従業員の子どもたちに贈ることがあった。
- ④ 今年初め、ソニーグループ社長の十時裕樹氏は、ランドセル贈呈式においてランドセルを、『家族をつなぐ重要な絆』と表現した。
- ⑤ ランドセルは祖父母が記念品として贈る事もよくある。この春、ランドセルを買いに来ていた一家は、『ランドセル以外の選択肢は考えたことがない』と語っていた。
- ⑥ インタビューに答えてくれた6年生の女子生徒は、他の種類のバッグを欲しいと思ったことはないと言う。『みんなランドセルを使っているからです。それは良いことだと思います』と彼女は口にした。

この記事を読んで以来、改めて登校中の児童のランドセルに注目しています。私の小学生時代は、男子が黒、女子が赤の2色に限られていました。私の手元に1枚の写真があります。ある年、学級担任をした6年生との卒業式での集合写真です。全員の机の上に赤か黒のランドセルが置いてあります。6年間の使用でランドセルの表面の一部が剥がれたり、形も崩れていたりするのが分かります。

対照的に、登校中の本校児童のランドセルは、ピンク、紫、黄土、青、水色、緑など実にカラフルで、刺繍が施されたデザイン性の高いものも見られます。耐久性も格段に向上し、6年間使い続けても形状を保つ高品質なものになっています。

私自身のランドセルは、両親が買ってくれたのか、祖父母が入学祝として贈ってくれたものなのか記憶が定かではありません。三つ違いの妹に聞いても「分からない」との返事でした。今となっては知る由もありません。それでも6年間愛用したランドセルに深い愛着を感じています。

ニューヨークタイムズの記事に対する海外読者の反応に次のようなものがありました。

- ・自分は唯一の外国人として、日本の小学校に2年間通っていた。ランドセルと黄色い帽子を被ることで、自分が少しでも日本に溶け込んでいる気になれた。ランドセルはかなり高価かもしれないけど、6年間しっかり使える耐久性がある。ランドセルは今屋根裏部屋にあるけど、箱から取り出したらその瞬間に、僕を日本の小学校に運んでくれるだろう！
- ・今私は500ドルの日本のランドセルが欲しい。これが高級ファッション雑誌に載るのは、いつになるのだろうか？あの小さな黄色い帽子も、ファッションに取り入れたい。

まるで、空気のように、水のように子どもたちが使っているランドセルには、家族の愛情や地域の励ましが詰まっています。その価値の高さ、誇るべき習慣を、大事にしなければならぬと、改めて感じています。

喜須来っ子の活躍

市水泳記録会	女子75m個人メドレー	第3位	6年	菊池 絆那
	男子25m自由形	第4位	6年	兵頭 和樹
	女子25mバタフライ	第5位	6年	小野莉依果
	女子50m平泳ぎ	第4位	6年	二宮 羅夢
	男子50mバタフライ	第2位	5年	平井 斗雅
	女子50m背泳ぎ	第4位	6年	浦田 夢叶
	男子100m自由形	第1位	3年	玉井心來斐
	男子50m自由形	第1位 (大会新)	5年	濱田虎太朗
	男子50m自由形	第4位	6年	堀内 悠史
	女子150mメドレーリレー	第4位	6年	浦田 夢叶
			6年	二宮 羅夢
			6年	菊池 絆那
	男子150mメドレーリレー	第1位	3年	玉井心來斐
			5年	濱田虎太朗
			5年	平井 斗雅
男子200mリレー	第4位	6年	堀内 悠史	
		6年	橘井 達矢	
		6年	兵頭 和樹	
		6年	菊池 朝陽	
新体カテスト（8種目） ・握力 ・上体起こし ・長座体前屈 ・反復横とび ・20mシャトルラン（往復持久走） ・50m走 ・立ち幅とび ・ソフトボール投げ これら8種目の記録を得点化した合計点が、A級の基準を突破した児童です。	A級認定	3年	上田 颯矢	
	A級認定	3年	河野 岳	
	A級認定	3年	玉井心來斐	
	A級認定	3年	玉岡 暁人	
	A級認定	3年	大川 弘美	
	A級認定	3年	小野結美子	
	A級認定	3年	橘井 理桜	
	A級認定	3年	三好 沙奈	
	A級認定	4年	宮崎 大空	
	A級認定	4年	菊池 小春	
	A級認定	4年	堀内 柊佳	
	A級認定	5年	濱田虎太朗	
	A級認定	5年	平井 斗雅	
	A級認定	5年	佐伯保志香	
	A級認定	5年	竹内 水稀	
A級認定	6年	堀内 悠史		
A級認定	6年	亀岡 心海		
A級認定	6年	二宮 羅夢		
A級認定	6年	宮本 萊来		
八西地区こども将棋大会	A級3位	5年	竹内 水稀	

7月12日の校内水泳記録会で2件の新記録が出ました！

部 門	種 目	記 録	氏 名
5年男子の部	50mバタフライ	36秒2	濱田虎太朗
5年男子の部	50mバタフライ	39秒1	平井 斗雅

始業式 児童代表作文

夏休みの思い出と2学期がんばること

4年 菊池 優里

わたしの夏休みの思い出は、二つあります。

一つ目は、大分県のアフリカンサファリに行ったことです。アフリカンサファリでは、車でサファリの中を一周しました。ライオン、トラ、ゾウ、キリン、サイなどの動物がいました。その中でもわたしが気に入ったのは、シカの赤ちゃんです。一生けんめい水を飲んでいるところがとてもかわいかったです。ほかにも、ふれあいコーナーでモルモットやうさぎをさわりました。わたしのうでの中で動こうとするので、だっこするのは思ったよりも大へんでした。でも、ふわふわしていてかわいかったです。

二つ目は、さくらゆという温泉に行ったことです。わたしは家族ぶろに入りました。温泉はあつかったけど、気持ちよかったです。温泉のあとに飲んだコーヒー牛にゅうがめたくてすごくおいしかったです。お店に住んでいる「館長」という名前のねこにも会えてうれしかったです。思い出いっぱいの楽しい夏休みになりました。

わたしが2学期にがんばりたいことは、金管練習です。わたしは、トランペットをしています。はやく5、6年生みたいに上手にふけるようになりたいです。そのために、個人練習でしっかり練習をして、10月にある交通安全パレードでまちがえずにえんそうしたいです。ほかにも、夏休みから初めての陸上練習も始まりました。今よりも少しでも速く走れるようになりたいので、一生けんめいがんばりたいです。

お知らせ

本校児童の名札を取り扱っている学校生協から原材料の高騰により、名札代金を値上げするとの連絡がありました。現在90円ですが、2学期から120円になります。よろしく願いいたします。

市PTA連合会ソフトバレーボール大会

8月18日(日)に八幡浜スポーツセンターを会場に、ソフトバレーボール大会が行われました。本校PTAチームは4試合を戦い、1勝1敗2分け、15チーム中8位の成績でした。

どのチームも、保護者と教職員が一丸となって白熱した試合を繰り広げ、会場は歓声と笑顔であふれていました。暑い中でしたが、さわやかな時間を過ごすことができました。

